

2017年5月30日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第34号

ランジェイラス地区の『ロージャス・アメリカナス』で発砲事件が発生

当地主要紙によれば、29日午後7時30分頃、リオ市南部ランジェイラス地区の『ロージャス・アメリカナス』で買物客が銃撃を受け、3名が負傷しています。

1 発生日時

5月29日（月）午後7時30分頃

2 発生場所

リオ市南部ランジェイラス地区ランジェイラス通り
『ロージャス・アメリカナス』

3 発生状況

- (1) 5月29日（月）午後7時30分頃、ランジェイラス地区の『ロージャス・アメリカナス』に3名の若者が侵入し、所携の拳銃で発砲しました。
- (2) この発砲により、付近で買い物などをしていた3名（63歳男性1名、17歳女性2名）が各々手足などに銃撃（流れ弾）を受け、付近の市立病院に搬送されています。犯人グループは逃走中です。
- (3) 被害者の17歳の女性は、取材に対し、「ランジェイラスは安全な地区だと思っていたけど、もうリオに安全な場所はない。」などとコメントしています。

4 留意事項

- (1) 常に周囲に気を配るとともに、銃声を聞いた場合、まず身を伏せて、堅固な物の後ろなどに隠れて自身の身を守って下さい。
- (2) 安全を確認できるまで低い姿勢を取り続け、不用意に動かないようにして下さい。
- (3) 万が一銃撃を受けた場合、直ちに止血を行うことが重要です。被弾箇所にもよりますが、出血箇所を圧迫したり、出血部位を布などで締め付けるなどして、可能な限り血液の流出を抑えて下さい。